

会 員 の 皆 様 へ

新型コロナウイルスに関する今後の対応についてⅡXⅡ

(2021年12月1日以降の対応)

宮城県ダンススポーツ連盟に日頃からご協力いただき感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルスの感染は全世界に広がっており、11月27日17時現在で、累計感染者数は26,065万人、累計死亡者数も518万人と、依然として拡大する傾向にあります。

アメリカやヨーロッパをはじめ、世界各地でワクチンの接種が進んでおりますが、ドイツ、フランス等でも新規感染者数の拡大傾向が出てきております。

また、南アフリカでは変異株が確認され、WHOで「オミクロン株」と名付けられて、最も警戒レベルが高い変異株に指定されました。今後感染拡大が懸念されているところです。

我が国の新型コロナウイルスの感染状況は、11月27日24時現在で、累計感染者数は1,726,720人、累計死亡者数も18,357人と、多数の感染者や死亡者が出ております。しかし、最近の新規感染者数の急速な減少に伴って、療養者数や重症者数の減少が続き、新型コロナウイルスの感染傾向は収まってきているものと思われま

す。しかし日本政府は、新型コロナウイルスの変異株「オミクロン株」の日本への流入に警戒を強め、南アフリカなど9か国を水際対策強化の対象にしております。

宮城県内においては、新規感染者数がゼロの日が2日連続で続いており、入院や宿泊療養等の療養者数が激減しております。しかし、年末に入り人の流れが多くなっていく時期でもありますので、新型コロナウイルスの感染対策に手を抜くことはできない状況にあると思っております。

当連盟ではこれらの状況を受けて、12月以降の活動については、下記の事項を遵守し感染拡大の防止に取り組んでいくことにしました。

感染対策の継続にご理解をいただきたく、よろしくお願いいたします。

記

- 1 施設利用上の条件や留意事項を、最優先で順守することが必要です。
- 2 新型コロナウイルスの感染予防に効果があるのは、①換気の悪い密閉空間、②多くの人々が密集、③近距離での会話や発声、の「3つの条件が同時に重なる場」を徹底的に回避する対策を講じることが必要、とあります。フィジカルディスタンス(ソーシャルディスタンス)平均2メートルの距離の確保等により、感染拡大のリスクを極力抑える工夫が求められております。

私たちは、そのことを十分に配慮した活動を行っていく必要があります。

3 新型コロナウイルスの感染は、高齢者や持病を持っている方が罹患すると重篤になる可能性が高いと報告されております。さらに濃厚接触者に感染する率も高いと言われております。

社交ダンスは、濃厚接触が伴うダンスであり、その愛好者も大多数が高齢者であります。よって、マスクの装着や手指の消毒などの感染予防を十分に行いながら活動するようお願いいたします。

4 不幸にして感染が発生した場合には参加者への確実な連絡と、行政機関による調査への協力が求められます。

① 活動に参加した者の中に感染者が出た場合には、その他の参加者に対して連絡を取り、症状の確認、場合によっては保健所などの公的機関に連絡が取れる体制を確保しておく必要があります。

② 参加した個人は、保健所などの聞き取りに協力してください。また濃厚接触者となった場合には、接触してから2週間を目安に自宅待機をしていただくことが求められます。

③ サークルの責任者は、活動した日時、時間帯、参加者名を把握しておく必要があります。感染者は、症状が出ていなくても他人に感染させてしまうことがあるため、日々の活動内容を把握しておくことが肝要となります。

5 ダンスパーティ等の行事を行うに際しては、次のように考えております。

① 万が一参加者の中から、行事の後で感染者が出た場合には、主催者はどのような対策を講じたのかを問われることとなります。さらに、濃厚接触者を割り出すために、その行事の参加者名簿の提出を求められることとなります。そのために、参加者全員の連絡先を完全に把握する等の対策を講じておく必要があります。

② さらに、新型コロナウイルス感染防止対策を十分に講じて、クラスター（小規模な患者の集団）を発生させることなど無いようにすることも求められます。

③ 上記①②に十分配慮し、大きなリスクを背負うことのないようにあらゆる対策を講じたうえで、開催団体の責任で行うようお願いいたします。

もし万が一、行事の後で感染者が出た場合においても、宮城県ダンススポーツ連盟としてはその責任を負いかねますので、その旨申し添えておきます。

2021年11月28日

宮城県ダンススポーツ連盟